

## コロナとデジタル

市川 浩

九月末我が國の全緊急事態宣言並びに蔓延防止特別措置は全て解除となれり。殆どの有識者、報道機關は之を危ぶむも、新規感染者は急激の減少續き、寧ろ今こそ醫療、保健の充實急務なりとす。茲に一つの問題として實は今回の急激の感染者減少の眞の理由は未だ解明せられず。當初首都圏の減少は八月の御盆歸省による人口の一時減少によるもの、次には減少の主體は高齢者へのワクチン接種の効果なるも、未だ接種對象に非ざる弱年、中年層の増加著しく、此は變移ウイルス「デルタ株」が原因なりとす。されど最近の感染者減少はこれらの説を驅逐せるが如し。同様の傾向は全國に一般的に見られ、發想の轉換や求められむ。

一つは情報處理能力の不足なり。先頃所謂個人情報SNSを通じて外國に筒抜けの事態發覺、此には政府廣報情報も含み、情報關係者の背筋を寒からしめたるらむ。幸ひに直後デジタル廳發足し、外國製演算處理の丸寫し脱卻への努力を強く望む者なり。

抑も統計處理には今やその殆どを外國製演算處理法に依存す。之を各自治體に共通使用せしむるは比較的簡單と思はるゝも、全世界共通制約多く、海外よりの不正接近の危険性高し。更に之を表計算として使用する際その表形式はファイル名を始めとして、項目の名稱と順序、單位、桁數、入力月日など全國統一の形式を要す。

我が國に於ける全國共通の電腦處理としては住民基本臺帳並びにマイナンバーカードあるも、例へば住民票の交付は住所の役所にて簡單に受けらるゝも、戸籍謄本は戸籍住所の役所にての發行など、なほ不便多し。個人情報保護のためと言はるゝも、この程度のデジタル情報すら保護不可能にては、焉いづくぞ國家機密の數字を保護し得むや。

コロナ問題の解析も、例へば Go to travel の影響は結局「科學的」には解明せられざりけり。然れど此は國が希望者に補助金を支給する行事なれば、その日時、氏名、年齢、出

發地、行き先、往復交通機關など、内容の保護を條件に申告を求め、後日感染の有無など情報の提供を義務化するなどせませば、貴重なる實驗結果を得しものを。

斯く申す小生實は1+1=10より一步も出でざるガラ系なるも、想起する有り。米國にては電算初期の頃、中高生の有志は、自ら書きたるプログラム言語による、命令書を、當時 Philadelphia に在りし、研究所に送り、正しき結果得られたりや確認せるを喜び合ひみたりと云々。又中國にては曾て改革、解放に當り米國 IBM 社の買収に成功、基礎技術を徹底學習し、今日世界最高の電算技術を誇る。我が國にては小學校よりプログラミング必修となる。但しプログラム言語など教ふる筈もなく、單なる畫像取扱ひ等ならば、中学生には必ず正規の算法學習を切望す。

小生曩に臆斷して冷房運轉時の換氣を推奨す。八、九月は酷暑少く、熱中症危険度低かりければ、長時間の密閉冷房の必要性も低く、室内換氣容易なりけり。寧ろ十月に入りてより、氣溫急激に低下す。ウイルスは低溫を好み、人間は寒さ凌ぎに暖房、密閉す。されば來る十一月には再び感染者増加、所謂「第六波」の惧れあり。換氣暖房を御奨め申上ぐる次第に御座候。

(令和三年十月二五日受附)